

科目名	飯能学	備考	
単位数	2 単位	授業形態	講義

平 井 純 子

《飯能学ノススメ》

1. 授業内容

駿河台大学は飯能市にあります。飯能市を中心とした「地元」を知り、そこから学んでいくのが飯能学です。その基礎として、まずは飯能地域の歴史や風土、成り立ちを調べます。これを踏まえ、フィールドワークや飯能出身の方からの話などを通じ、地元にあるものを確認し、それらの意味を学びます。この地域が持っている力、地域の人々が持っている力を理解し、有効に活用する、ないものねだりをするのではなく、「あるもの探し」をする思考を身につけ、飯能にある大学の学生としての相当の知識を身につけていきたいと思えます。

2. 到達目標

飯能を理解することを目指していきます。実際に見て感じてもらう作業を通じ、論理的・多面的思考力、理解力、創造的発想力を高めていき、飯能という地での課題を考えていくことで、課題発見能力、問題解決能力を高めていきます。

3. 到達目標となる駿大社会人基礎力/養成する能力要素（スポーツ科学部）

論理的・多面的思考力、理解力、想像的発想力、課題発見能力、問題解決能力

4. 卒業認定・学位授与方針との関連

この科目は、ディプロマ・ポリシー(全学部)の「(2)考える力」と関連しており、さまざまな角度から物事をみつめ、広い視野から筋道を立てて考えることができます。

5. 関連科目

森林文化Ⅰ、Ⅱ、まちづくり実践など

6. テキスト・参考書等

授業時に必要に応じ、適宜プリントを配布する。

【参】飯能市史編集委員会編『飯能市史』各編・各冊、飯能市

7. 授業外における学習方法及び必要な時間

授業内容を確認し、理解の不足している用語等を確認すること(2.0 時間)。課題についての解決策を資料調査により見つけ出す努力をすること(2.0 時間)。

8. 成績評価方法

評価種別	割合 (%)	成績評価基準・その他備考
授業への参加度	30	リアクションペーパーを通じ、積極的に理解をしているか、評価する。
レポート	40	与えられた3つの課題について、現場を確認しつつ、具体的に述べているか、評価する。
期末試験	30	授業で扱った内容について、具体的な事例をあげつつ論述できるか、評価する。

9. 課題に対するフィードバックの方法

リアクションペーパーを配付・回収して、授業内で回答します。

10. 実務経験のある教員による授業科目等

担当教員の実務経験：飯能市エコツーリズム推進協議会委員を2012年から担い、2014年からはその会長となっている。

実践的な教育の取組：飯能市エコツーリズム推進協議会委員として飯能市のエコツーリズム活動に携わった教員が飯能市におけるエコツーリズムの現状や現地調査等について解説を行う。

11. 授業計画

第1回	飯能学ノススメ
第2回	飯能の地誌
第3回	古代の飯能
第4回	中世の飯能
第5回	近世の飯能
第6回	近代の飯能
第7回	飯能の地域資源とは
第8回	飯能市における観光ビジョンとエコツーリズム
第9回	飯能の現地調査 ①食について
第10回	飯能の現地調査 ②文化について
第11回	飯能の現地調査 ③自然について
第12回	特別講師による講義
第13回	飯能とテーマパーク
第14回	飯能のこれから
第15回	まとめ